

令和7年度 第2回白馬村図書館協議会 次第

日時：令和7年12月23日(火) 15時45分～  
場所：白馬村保健福祉ふれあいセンター 学習室

1. 開会

2. 挨拶

3. 会議事項

(1) 第4次図書館基本計画の策定について

(2) 白馬村図書館資料の収集及び選定に関する基準について

4. その他

5. 閉会

## 白馬村図書館協議会委員名簿

任期：令和6年6月25日～令和8年3月31日

役職	氏名	所属
委員	富山 正明	白馬村社会教育委員長
	太田 洋一	白馬村公民館長
	本多 希	白馬高等学校
	篠崎 千恵	白馬南小学校
	高橋 英子	公募委員
	伊藤 まゆみ	公募委員
	戸谷 小百合	公募委員
	千國 幸子	公募委員

事務局	鈴木 広章	白馬村図書館長（生涯学習スポーツ課長）
	松沢 由美子	白馬村図書館司書
	大坪 裕子	白馬村図書館司書
	山岸 由美	学校図書（白馬中学校）
	海端 弥生	学校図書（白馬北小学校）
	内川 直人	生涯学習スポーツ課 生涯学習係長

# 第4次白馬村図書館基本計画（案）

令和8年4月

白馬村教育委員会

# 目 次

<u>第1章 計画の基本的な考え方</u>	1
計画策定の背景と目的	
計画の位置づけ	
計画期間	
計画の構成	
計画の基本理念	
<u>第2章 これまでの取り組み</u>	3
基本方針① 子どもの読書活動の推進	
基本方針② すべての人を開かれ、寄り添う運営	
基本方針③ 成長を支える資料の充実	
基本方針④ 暮らしやまちづくり、課題解決の支援	
基本方針⑤ 多様な人々や団体との協力・連携	
基本方針⑥ 情報の発信と情報技術の活用	
基本方針⑦ 持続可能な運営体制の構築	
<u>第3章 白馬村図書館の現状と課題</u>	10
図書館施設の概要及び運営体制	
図書館の利用状況	
<u>第4章 計画の基本方針と施策の展開</u>	12
基本方針①	
基本方針②	
基本方針③	
基本方針④	
基本方針⑤	
<u>第5章 基本方針に対する施策推進及び整備</u>	●
施策の推進 / 計画の検証・評価	

# 第1章 計画の基本的な考え方

## ■ 計画策定の背景と目的

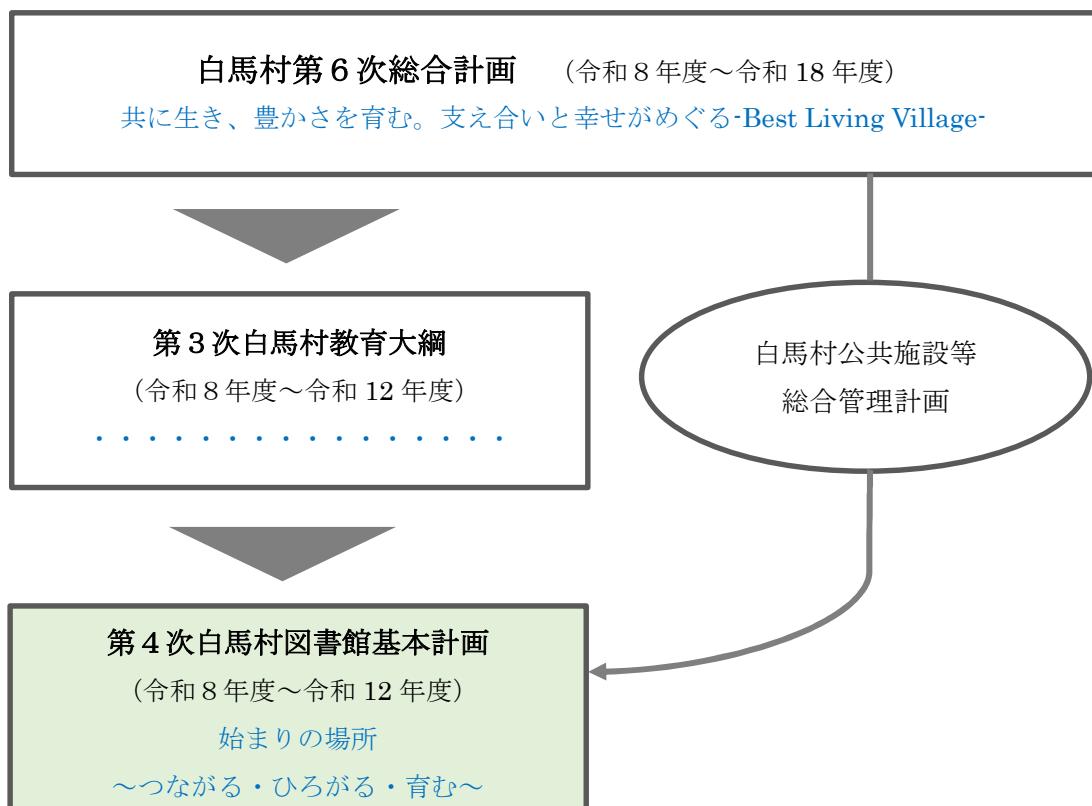
現在の白馬村図書館は、法務局として使われていた施設を後利用する形で供用が開始され、開設から25年以上が経過しています。図書館として建設された施設ではなく、面積が限られていますが、理想的な図書館サービスの提供を目指し、図書館システムの導入や、北アルプス地域の図書館との広域連携、長野県との協働電子図書館の活用など、利用者の利便性向上に取り組んできました。

近年、村民を取り巻く環境は日々変化をし、国際化の進展や価値観・ニーズの多様化、インターネットサービスやSNSの普及・発展など新たな課題も出てきています。

現行の第3次白馬村図書館基本計画の計画期間が令和7年度末で終了することから、これまでの図書館事業を振り返り、一層の図書館サービスの向上を図るべく、今後5年間の図書館運営に関する計画を策定するものです。

## ■ 計画の位置づけ

本計画は、「白馬村第6次総合計画」に基づく分野別個別計画として策定し、白馬村の関連する各種計画・施策と整合を図りながら、今後の図書館運営に必要な具体的施策の基本計画とします。



## ■ 計画期間

本計画の計画期間は、令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

## ■ 計画の構成

第1章：計画策定の背景と目的、計画の位置づけ、計画期間、計画の基本理念

第2章：これまでの取り組み

第3章：白馬村図書館の現状

第4章：計画の基本方針と施策の展開

第5章：基本方針に対する施策推進及び整備

## ■ 計画の基本理念

第6次総合計画の基本理念では、「自然環境の豊かさも、心の豊かさも、人とのつながりなどの社会的な豊かさも、みんなで育み、みんなで享受・共有することが、白馬村民の幸せにつながります。」と記しています。

本を通じて、読書の楽しみや学びを支援し、人と情報をつなぎ、豊かな暮らしや心を育む拠点となるよう、基本理念を次のとおりとします。

# 始まりの場所 ～つながる・ひろがる・育む～

誰もが本と親しむ環境や機会をつくり「知る」や「学び」を支え、次世代を担う子どもたちをはじめとする村民がふれあい・交流できる場所として、村民に寄り添う図書館を目指します。

## 第2章 これまでの取り組み

現行の「第3次図書館基本計画」では、7つの基本方針のもと様々な施策に取り組んできました。その主な取り組みと成果を示します。なお、第3次図書館基本計画において新たに目標化したものについて、項目欄に「【新】」と記載しています。

### ■ 基本方針① 子どもの読書活動の推進

テレビやインターネット等の様々な情報メディアの発展・普及や生活環境の変化、さらには幼児期からの読書習慣の未形成などにより、子どもの読書離れが指摘されています。子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにできるよう、子どもの読書活動推進に向けた取り組みを行ってきました。

#### 〔達成目標の状況〕

項目	目標値 (R7)	実績値 (R6)
子ども読書推進計画の策定【新】	策 定	次期計画で策定
蔵書冊数に占める児童図書の割合（雑誌視聴覚除く）	約 25%	21%
おはなし会等の開催回数	30 回／年	6 回／年
ヤングアダルト（13～18歳）資料の受入冊数【新】	50 冊／年	42 冊／年

#### 〔取り組みの結果〕

- 令和4年度から、読書に興味を持つきっかけとして読書通帳を作成しました。読書の成果が可視化され、読書の達成感が得られやすく、また記録用として利用できるので、年齢を問わず持ち帰っているのが見受けられました。
- 様々な本を借りてもらうため、「読書bingo」や「読書おみくじ」「目隠し本」等のイベントを行いました。イベント期間中は、毎日来館するお子さんもいました。利用者カードがないと参加できないイベントもあり、課題も残りました。
- おはなし会は、令和3年度に読み聞かせボランティア団体が解散したこともあり、上記のようなイベントに変更して行いました。

### ■ 基本方針② すべての人に開かれ、寄り添う運営

年齢や国籍、障がいの種類や有無にかかわらず、あらゆる人が利用しやすい図書館運営を目指した取り組みを行ってきました。

〔達成目標の状況〕

項目	目標値 (R7)	実績値 (R6)
有効登録者数	1,000 人	680 人
新規登録者数	200 人	128 人
人口一人あたりの貸出冊数	5 冊／年	2.8 冊／年
障がい等に配慮した資料点数	150 点	大活字本 111 点
外国語資料の開架冊数	500 冊	942 冊
季節や時事に応じた展示	20 回／年	12 回／年

〔取り組みの結果〕

- 利用者登録のルールを見直し、一定期間北アルプス自立圏内に滞在される方にも、短期利用者カードを発行し、より多くの方が図書館を利用できるようにしました。
- 市町村と県による協働電子図書館（デジとしょ信州）が、令和4年8月5日からスタートし、24時間いつでも貸出ができ、スマートフォンやパソコン、タブレットで本が読める環境作りを全県で行いました。令和5年には、アクセシブルライブラリー事業がスタートし、視覚障がい者の読書をサポートできるよう取り組んできました。
- 書庫の一部を開放し、誰でも手に取れるように棚を移動させ開架としました。閉架書庫にあった外国語資料や手塚治虫の漫画全集などを、新たに開架とすることことができました。
- 季節や時事に応じた本の展示は、利用者への貸出期間が3週間のため、展示期間の平均が約1.5ヶ月となり、展示スペースの確保や展示方法が課題となりました。

■ 基本方針③ 成長を支える資料の充実

近隣や全国の図書館と比較して蔵書数が少ない状況が長年続いていましたが、購入や寄贈により、資料が増加傾向にあります。保管スペースが限られることから、量だけでなく質を重視することも求められますが、幅広い要望に応えられるよう、資料の収集・保存に取り組んできました。

〔達成目標の状況〕

項目	目標値 (R7)	実績値 (R6)
資料収集方針・蔵書計画【新】	策 定	一部策定
選書・除籍基準【新】	策 定	一部策定
資料の受入（購入・寄贈）冊数（雑誌・視聴覚含む）	1,500 冊	1,438 冊
新聞・雑誌等の受入タイトル数	8 タイトル	25 タイトル
視聴覚資料所蔵点数	500 点	531 点
郷土資料の蔵書数	4,500 点	3,765 点

#### 〔取り組みの結果〕

- 資料収集基準、寄贈図書受入基準、資料除籍基準について策定しました。蔵書計画や選書基準については次期計画で引き続き策定に向けて取り組みます。
- 令和3年5月にブックオフと契約し、寄贈された巻数不揃いの資料の補充や不明本、リクエスト本等をよりよく購入することができました。
- 令和4年度から雑誌の予算を確保し、受入タイトル数を増やすことができました。
- 協力図書や北アルプス自立圏内の図書館に問い合わせを行い、郷土資料の収集に努めました。白馬村図書館で郷土資料としなかった資料は、関係自治体に伺い寄贈しました。また「まちの記憶アーカイブ」で郷土資料を新たに作成する予定です。
- 郷土資料は、白馬村と関係が少ない県内関係の図書を一般図書として見直し、また関係自治体へ寄贈し、白馬村により身近な周辺地域の資料のみとしたため、蔵書数が減少しました。

#### ■ 基本方針④ 暮らしやまちづくり、課題解決の支援

図書館は、読書活動の支援だけでなく、暮らしに役立つ情報や、地域課題解決に向けた取り組みに必要な情報等を提供する役割を担っています。必要な人に必要な情報をお届けできるよう、質の高いサービスの提供に向け取り組んできました。

#### 〔達成目標の状況〕

項目	目標値 (R7)	実績値 (R6)
地域課題等に関する展示	7回／年	1回／年
レファレンス受付件数	1,200件／年	128件／年

#### 〔取り組みの結果〕

- 地域の課題に関する展示として、神城断層地震を振り返る展示や、防災、接客英語関連の展示を行いました。また多文化共生や民泊など、地域が抱える懸案事項に留意し、関連資料の選書に務めました。
- レファレンス件数は、資料についての問い合わせ等に内容を絞り、集計を行うとしたため、件数が減少しました。利用者からの問い合わせには、館内の資料のほかに、信濃毎日新聞データベース、レファレンス協同データベースを使用し、県立長野図書館に協力いただき、回答に応じていきました。

## ■ 基本方針⑤ 多様な人々や団体との協力・連携

多様化するニーズに応えるため、ボランティアや住民団体、関係機関等との連携により、多くの人が図書館運営に参画する「裾野の広い図書館」を目指して取り組んできました。

### 〔達成目標の状況〕

項目	目標値 (R7)	実績値 (R6)
ボランティア活動人数	12名	5名
関係機関と連携したイベント・展示の実施【新】	3回／年	2回／年
相互貸借冊数	800件	513件
雑誌スポンサー【新】	5社	0社

### 〔取り組みの結果〕

- 令和4年度から毎年「あそびまなびフェス」で、令和5年度からは毎年9月に地域包括センターと「アルツハイマー月間」について、同年には氷河調査報告会や青少年育成社会福祉大会で関連本の展示を行いました。
- 令和6年度の相互貸借は、借受357冊/貸出156冊でした。この5年間では、他図書館からの取寄せが減少し、他図書館への貸出は増加傾向でした。ブックオフとの契約や、予算の増額による蔵書の増加、雑誌の受入タイトル数の増加により、利用者が多くの資料に触れられました。
- 令和5年度に雑誌スポンサー制度がスタートし3件程の問合せがありましたが、提携には至りませんでした。

## ■ 基本方針⑥ 情報の発信と情報技術の活用

インターネットの環境や端末が普及し、図書館を取り巻く環境が大きく変化してきました。資料をそろえて来館者を待つ受動的な運営ではなく、多様な媒体を利用して積極的に情報を発信することで図書館を身近に感じてもらうとともに、情報技術の活用による利用者の利便性向上に取り組んできました。

### 〔達成目標の状況〕

項目	目標値 (R7)	実績値 (R6)
Facebookページ投稿記事数	36件／年	27件／年
Facebookページフォロー数	300人	85人
ケーブルテレビ番組製作本数【新】	3本／年	3本／年 (R7)
来館者数	18,000人	10,602人
インターネットによる予約件数	100件／年	494件／年

### 〔取り組みの結果〕

- 白馬村図書館の Facebook には、図書館だよりやイベント開催情報、中高生の就業体験の記事等を、月 1 回～ 2 回のペースで投稿しました。
- ケーブルテレビ番組制作は、中学生にも制作に携わってもらい、令和 7 年度に 3 本製作しました。
- 令和 3 年 8 月からインターネット予約を開始し、令和 5 年 4 月のシステム更新により利用者ポータル機能を使えるようにしました。携帯電話で利用者番号をバーコード表示でき、図書カード代わりに利用する方が徐々に増え始めました。

### ■ 基本方針⑦ 持続可能な運営体制の構築

限られた職員・施設・予算で最大限のサービスを提供できるよう、職員自身の成長を心がけるとともに、廃棄本の削減等、持続可能な社会の実現に向け取り組んできました。

### 〔達成目標の状況〕

項目	目標値 (R7)	実績値 (R6)
司書の研修会参加回数	3 回／年	4 回／年
イベント等でのリサイクル本提供 【新】	2 回／年	3 回／年
危機管理マニュアル 【新】	策 定	策定 (R7)

### 〔取り組みの結果〕

- デジとしょ信州の全体会議に毎月、利用者支援広報部会の会議に令和 4 年度・ 9 回、令和 5 年度・ 5 回、令和 6 年度・ 4 回オンラインで出席しました。引き続き、全体会議、部会の会議に出席予定です。
- 北アルプス広域連合の窓口担当者会議、公共施設利用促進専部会等に出席し、システム統合や各図書館の現状について意見を出し合い、課題解決を行ってきました。
- 文化祭と館内で計 3 回/年リサイクルブックを実施しました。絵本や不揃いの漫画を提供し、多いときには 5 割程持ち帰られました。
- 令和 7 年度に危機管理マニュアルを策定しました。

## 第3章 白馬村図書館の現状

### ■ 図書館施設の概要及び運営体制

#### (1) 施設概要

開館 平成 10 年 10 月 8 日  
所在地 白馬村大字北城 7025 番地（旧長野地方法務局大町支局白馬出張所）  
建築年月 昭和 62 年 12 月  
構造 鉄筋コンクリート造  
建物面積 1 階 : 285.23 m<sup>2</sup> 2 階 : 188.58 m<sup>2</sup> 計 : 473.81 m<sup>2</sup>  
(うち、図書館占有面積 : 398.2 m<sup>2</sup>)

#### (2) 運営体制

開館時間 午前 9 時から午後 6 時まで  
休館日 毎週月曜日、祝日、年末年始、館内整理休館日（毎月最終金曜日）、特別整理休館日（蔵書点検期間）  
開館日数 275 日（令和 6 年度 実績）  
職員 司書 3 名（早番・遅番制の 1 日 2 名勤務体制）  
蔵書冊数 48,107 冊（開架図書 25,726 冊、視聴覚資料 531 点）  
新聞・雑誌 朝日新聞・信濃毎日新聞（1 年間保存）  
大糸タイムス（平成 11 年より保存）  
白馬新聞（平成 11 年 11 月 5 日～平成 20 年最終号を保存）  
貸出 一人 10 点（うち視聴覚資料 3 点）まで 貸出期限 3 週間まで  
貸出対象者 北アルプス地域に住所のある方、白馬村内に通勤・通学している方  
団体貸出 村内の団体へ 60 日間 100 冊までの貸出を実施  
相互貸借 利用者の求めに応じ、図書館間での貸出借受業務を実施  
他館連携 北アルプス地域図書館のどこでも返却可能・相互貸借無料化  
レンタルサービス 対面のほか、電話や文書・電子メールによる質問にも対応  
複写サービス 著作権法の範囲内で所蔵資料に限り複写可能（10 円／枚・白黒）  
(50 円／枚・カラー)  
予約サービス 貸出中の蔵書はインターネットで予約可能  
リクエスト 他の図書館からの借用または購入により対応  
ボランティア 6 名（整理休館日の蔵書整理・蔵書点検等）  
視聴覚資料再生機（DVD プレーヤー） 3 台  
利用者用情報検索端末（インターネット端末） 1 台（30 分／回）

## ■ 図書館の利用状況

		R2	R3	R4	R5	R6
蔵書冊数 (雑誌・AV 除く)	全体	55,757	56,114	52,333	53,047	46,724
	一般・郷土	43,933	44,087	39,484	39,679	35,473
	児童・ヤング・アダルト	10,927	11,111	11,921	12,423	10,309
	外国語表記	897	916	928	945	942
白馬村の人口	10月1日時点	8,613	8,466	8,409	8,383	8,393
来館者数		9,451	8,741	9,398	10,780	10,602
有効登録者	全体	718	711	712	725	680
	うち児童	99	97	107	107	81
	白馬村内	574	658	666	682	620
	うち児童	93	89	105	103	77
貸出冊数		26,687	22,627	25,946	26,934	25,133
相互貸借	借受	423	307	377	353	357
	貸出	81	144	174	139	157



## 第4章 計画の基本方針と施策の展開

### 【基本方針①】子どもの読書活動の推進

読書活動は、言葉や知識を学ぶといった学習面だけでなく、思考力や集中力を養い、想像力を豊かなものにし、生きていくために必要な力を身に着けることにつながります。地域の将来を担う子どもたちの「本とつながる」を支援し、その機会を提供します。

#### 〔現状と課題〕

- ・インターネットやオンラインゲーム、SNSなど様々な情報メディアが普及し、「読書離れ」が指摘されています。
- ・本を全く読まない子どももも一定数いることから、幼少期から本に触れる習慣を付ける必要があります。
- ・学習や部活動、習い事などにより時間が限られる中で、読書をしたり、読書の優先順位が上がったりするようなきっかけづくりが必要です。
- ・おはなし会を実施していたボランティア団体が解散したこともあり、近年ではおはなし会の開催がありませんでした。
- ・「0歳～2歳向け絵本リスト」を作成しています。2年に一度内容を見直し、村の乳幼児健診時対象者に配布するほか、館内でも配布を行っています。

#### 〔取り組み事項〕

##### （1）子ども読書活動推進計画の策定

学校や関係機関と連携しながら、子どもの発達段階に合わせた読書活動を総合的に推進するため、子ども読書活動推進計画を策定します。

##### （2）子ども向けイベント・展示の実施

イベントや、時事に応じた展示を行い、本に触れる機会を提供します。

#### 〔達成目標：令和12年度〕

項目	目標値	備考
子ども読書活動推進計画の策定	策定	
イベント・展示の実施	3回／年	

## 【基本方針②】すべての人に開かれ、寄り添う図書館運営

年齢や国籍、障がいの有無にかかわらず、誰もが利用しやすい図書館にするため、多様化するニーズに柔軟に対応し、みんなとつながる図書館運営を目指します。

### [現状と課題]

- ・来館が困難な方や、何らかの読みづらさを抱えている利用者へのサービスについて、利用者の状況や特性に応じた資料提供のあり方の検討が必要です。
- ・国内外からの移住者や季節労働者も多く、村民が多様化している状況を踏まえ、図書のニーズの把握や外国語資料の収集が課題となっています。
- ・令和6年度の相互貸借は、全体で借受357冊/貸出156冊でした。そのうち北アルプス相互利用促進事業（巡回便が週2回運行）では、相互貸借の借受167冊/貸出141冊、返却の預かり1,870冊と多く利用されています。

### [取り組み事項]

#### （1）利用者登録のルールの見直し

一定期間北アルプス自立県内に滞在される方も、図書館を利用できるよう、短期利用者カードの発行を継続して行います。

#### （2）市町村と県による協働電子図書館（デジとしょ信州）の利活用推進

令和4年から電子図書館事業がはじまり、令和5年には学校連携と、視覚障がい者の読書をサポートできるようアクセシブルライブラリー事業がスタートしました。学校の調べもの学習や朝読書等で利用してもらえるような選書や、視覚障がい者の周囲の方にも広く知ってもらえるよう広報します。

#### （3）外国語資料の増加

多様なニーズに応えられるよう、外国語資料の充実を図ります。

### [達成目標：令和12年度]

項目	目標値	備考（R6実績）
来館者数	13,000人	10,602人
有効登録者数	800人	680人
新規登録者数	150人	128人
人口一人あたりの貸出冊数	5冊／年	2.8冊／年
障がい等に配慮した資料点数	140点	大活字本111点
外国語資料点数	1,100冊	942冊

相互貸借冊数	650 件	513 件
--------	-------	-------

### ▼達成目標（案）

項目	目標値	備考（R6 実績）
有効利用者数	30%	21.6% (680 人/全 3144 人)
障がい等に配慮した資料点数	1%	0.4% (111 冊/全 46,724 冊)
外国語資料点数	10%	2% (942 冊/全 46,724 冊)
人口一人あたりの貸出冊数	5 冊／年	2.8 冊／年

### 【基本方針③】学びや暮らしを豊かにし、地域の課題解決を支える資料の充実

村民が求める資料の収集・提供、未来へつなぐ資料の保存を行い、本と人と情報がつながるよう、質の高いサービス提供を目指します。

#### 〔現状と課題〕

- ・近隣の図書館と比較して開架率が低く、蔵書数が少ない状況が続いていましたが、令和3年にブックオフと契約、令和7年には書庫と児童室の壁の撤去工事を行い、開架資料点数が格段に増えました。資料の量は増えましたが、幅広い世代の要望や知的好奇心に応えられるよう、質の高い資料の収集・保存に努める必要があります。
- ・地域の歴史や文化の記録を未来へつなぐため、保存・収集・デジタル化に取り組めるよう、その対象や方法の検討が必要です。

#### 〔取り組み事項〕

##### （1）蔵書計画の策定

より質の高い資料収集に向けた蔵書計画立案のため、選書基準を定めます。

##### （2）地域の課題や時事等の展示

地域の課題に関する展示として、神城断層地震を振り返る展示や、防災、接客英語関連の展示を行ない、時事に合わせた展示を行います。

##### （3）地域の課題を踏まえた資料の収集

村民の「学び」や「知りたい」に応えられるよう、また、地域の現状や課題に即した資料収集を行います。

#### (4) 調べもの相談（レファレンスサービス）への対応

調査・研究に必要な資料を紹介するレファレンスサービスを行っています。館内の資料のほかに、信濃毎日新聞データベース、レファレンス協同データベースを使用し、県立長野図書館にも協力いただき、利用者の課題解決に貢献します。

#### (5) 資料の充実

「まちの記憶アーカイブ」で、新たな郷土資料の作成に取り組みます。

〔達成目標：令和12年度〕

項目	目標値	備考（R6実績）
蔵書計画・選書基準	策 定	一部策定
資料の受入（購入・寄贈）冊数（雑誌・視聴覚含む）	1,700 冊	1,438 冊
新聞・雑誌等の受入タイトル数	30 タイトル	25 タイトル
視聴覚資料所蔵点数	600 点	531 点
郷土資料の蔵書数	4,500 点	3,765 点
地域課題や時事等に関する展示の実施	3回／年	1回／年
レファレンス受付件数	150 件／年	128 件／年

#### ▼達成目標（案）

項目	目標値	備考（R6実績）
蔵書計画・選書基準	策 定	一部策定
郷土資料の蔵書数	10%	8% (3,765 点/全 46,724 点)
レファレンス受付件数	150 件／年	128 件／年
地域課題や時事等に関する展示の実施	24回／年	13回/R6年
郷土資料の作成「まちの記憶アーカイブ」【新】	作 成	

#### 【基本方針④】多様な人々や団体との協力・情報の共有と積極的な情報の発信

資料をそろえて来館者を待つ受動的な運営ではなく、多様な媒体を利用して積極的に情報を発信することで図書館をより身近に感じてもらうとともに、情報技術の活用による利用者の利便性向上に取り組みます。またボランティアや住民団体、関係機関等と連携し、多くの人が図書館運営に参画する「裾野の広い図書館」を目指します。

## 〔現状と課題〕

- ・令和3年8月からインターネット予約を開始し、令和5年4月のシステム更新により利用者ポータル機能を使えるようにしました。携帯電話で利用者番号をバーコード表示でき、図書カード代わりに利用する方が徐々に増え始めました。
- ・令和7年度、白馬中学生に協力いただき、ケーブルテレビ番組を3本制作しました。
- ・企業や団体・個人の方に、雑誌の年間購入費用を負担していただき、最新号のカバーにスポンサー名及び広告を掲載する雑誌スポンサー制度を、令和5年度から行ってきました。制度がスタートし、3件程の問合せがありましたが、契約に至りませんでした。要件を見直しながら、今後も継続して行う予定です。

## 〔取り組み事項〕

### (1) 様々な情報発信の協働体制構築

白馬中学生に協力いただきケーブルテレビの番組を制作したように、村民や学校等の団体と協力・連携しての情報発信も行うことで、来館者数や頻度の増加を目指します。

### (2) 各種情報発信の充実

広報はくば・ホームページ・Facebook・ケーブルテレビ等、複数の媒体により情報発信を行っています。質・回数の充実を図りながら届けたい方に届く情報発信を行います。

### (3) 雑誌スポンサー制度の見直し

宣伝効果を高めるため、情報発信・PRの場を整え、賛同していただけるよう制度の見直しを行います。

## 〔達成目標：令和12年度〕

項目	目標値	備考 (R6 実績)
Facebook ページ投稿記事数	36 件／年	27 件／年
Facebook ページフォロワー数	150 人	85 人
ケーブルテレビ番組製作本数	5 本／年	3 本／年 (R7)
インターネットによる予約件数	600 件／年	494 件／年
ボランティア活動人数	12 名	5 名
関係機関と連携したイベント・展示の実施	3 回／年	2 回／年
雑誌スポンサー	3 社	0 社

## 【基本方針⑤】持続可能な運営体制の構築

よりよいサービスを提供できるよう、職員自身の成長を心がけるとともに、廃棄本の削減等、持続可能な社会の実現に向け取り組みます。

### 〔現状と課題〕

- ・司書が研修会に参加し知識を深める取り組みを行う一方で、限られた人数での運営が解消されず、よりよいサービスの提供に向け、体制の整備が必要です。
- ・令和7年度は、文化祭や館内で計3回/年リサイクルブックを実施しました。絵本や不揃いの漫画、保存期間切れの雑誌等を提供し、多いときには5割程持ち帰られました。今後は、図書館内以外での実施にも取り組みます。
- ・迷惑行為や自然災害のリスクを想定し、適切に対応できるよう危機管理マニュアルを策定しました。
- ・中学生、高校生の体験学習の受け入れを行い、司書の仕事を体験する機会を設けました。

### 〔取り組み事項〕

#### （1）職員体制の強化と専門人材の育成

図書館サービスをより充実させるため、実務能力だけでなく、幅広い視野を身に付け、多様なニーズに対応できるよう研修に参加し、積極的に研鑽します。また開館・閉館時、昼休憩の時間帯など、職員が一人で対応することがないよう人的体制の充実を図ります。

#### （2）リサイクルブックを実施

関係団体との連携を強化し、新たな出展イベントを獲得することで、機会の充実を図ります。

#### （3）快適な環境整備

利用者や職員の安心・安全に利用できる施設になるよう、危機管理や個人情報保護に努め、適切に対応できるよう安全対策を講じます。

### 〔達成目標：令和12年度〕

項目	目標値	備考 (R6 実績)
司書の研修会参加回数	6回／年	4回／年
イベント等でのリサイクル本提供	5回／年	3回／年
個人情報保護研修の受講【新】	1回／年	

## 第4章 基本方針に対する施策推進及び整備

### ■施策の推進

本計画を推進するためには、白馬村をはじめ村民・関係団体・学校等がそれぞれの役割を認識し、お互いの立場を尊重しながら各施策を進めていくことが重要です。

本村では、多様化する住民のニーズや、日々変化する生活環境を把握しながら計画を推進するとともに、「白馬村第6次総合計画」や関連する各種計画・施策との整合性を図りながら、本計画に掲げた基本方針の取り組み事項を計画的に推進していきます。

### ■計画の検証・評価

この基本計画を実効性のあるものとするため、その内容や達成目標について、職員による内部点検・評価及び図書館協議会による外部評価を行い、必要に応じて施策や事業、達成目標を見直し、改善を図りながら、より良い図書館運営を目指します。

# 白馬村図書館資料収集基準

## (趣旨)

第1条 白馬村図書館条例（平成10年白馬村条例第15号）第2条に規定する白馬村図書館（以下、「図書館」という。）における資料の収集に関し必要な事項を定めるものとする。

## (基本方針)

第2条 図書館は、図書館法（昭和25年法律第118号）に示された公共図書館の役割並びに利用者各層の要求及び社会的な動向を十分配慮して、広く村民の文化、教養、調査、研究、趣味、娯楽等に資する資料を収集するものとする。

2 資料の収集に当たっては、日本図書館協会が1954年に採択した『図書館の自由に関する宣言』（1979年改訂）に基づいて行うものとする。

3 資料の収集に当たっては、次の各号に留意する。

（1）資料は、各分野にわたり広く収集する。

（2）学派、学説その他多様な対立する意見のある問題については、それぞれの視点に立った資料を幅広く収集する。

（3）著者の思想的、宗教的及び党派的立場にとらわれて、その著作を排除してはならない。

（4）図書館職員の個人的な関心や好みによって選択しない。

（5）個人、組織及び団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄し、又は紛糾を恐れて自己規制してはならない。

## (収集資料の種類)

第3条 図書館が収集する資料の種類は、次の各号に掲げるとおりとする。

（1）図書（一般図書、児童図書等）

（2）逐次刊行物（新聞、雑誌）

（3）地域資料、参考資料

（4）視聴覚資料

（5）障がい者用資料

（6）その他（デジタル資料・データベース等）

## (資料収集の方法)

第4条 資料の収集方は、購入によるほか、寄贈、配布、複製等によるものとする。

2 寄贈資料の扱いについては、別に定めるところによる。

## (資料の点数)

第5条 収集する資料は、原則として1点とする。ただし、次の各号に掲げるものは、保存の観点から複本を備えることができる。

（1）利用頻度の高い図書類

（2）地域資料

（その他）

第6条 この基準に定めるもののほか、図書館における資料の収集に関し必要な事項は、館長が別に定める。

附則 この基準は、令和5年4月1日から施行する。

## 白馬村図書館における図書館資料の収集及び選定に関する基準(案)

### (趣旨)

第1条 この基準は、図書館法(昭和25年法律第118号)第3条第1号に規定する図書館資料の適切かつ公正な収集を図るとともに、図書館資料の選定に関し、必要な事項を定めるものとする。

### (定義)

第2条 この基準において次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 一般図書 次号から第10号までに掲げる図書及び資料以外の図書、記録その他の資料をいう。
- (2) 児童図書 概ね0歳から12歳までの児童の読書興味の幅を広げ、かつ、当該児童の読書レベルに合う図書、記録、その他の資料をいう。
- (3) 参考図書 関連情報を項目ごとにまとめ、決まった順番で排列することで特定の項目を容易に調べられるようにした事典、辞書、書誌などの資料をいう。
- (4) 郷土資料 白馬村及び長野県に関する図書、記録、その他の資料をいう。
- (5) 地方行政資料 白馬村及び長野県並びにその関係機関等が刊行した図書、記録、その他の資料をいう。
- (6) 外国語資料 日本語以外の言語で書かれた図書、記録、その他の資料をいう。
- (7) 視聴覚資料 主として映像、音声等の情報をDVDその他の媒体などに記録した資料をいう。
- (8) 障がい者用資料 視覚障がい者等が利用しやすい図書及び電子書籍等の資料をいう。
- (9) 逐次刊行物 ひとつのタイトルのもとに、終期を予定せず逐次刊行される出版物をいう。雑誌、新聞など。
- (10) その他の資料 電子資料、パンフレット、リーフレット等をいう。

### (図書館資料収集の基本方針)

第3条 白馬村図書館(以下「図書館」という。)は、図書館の設置及び運営上の望ましい基準(平成24年文部科学省告示第172号)に基づき、社会における知識・情報の重要性を踏まえ、高度化・多様化する利用者及び住民の要望に対応するとともに、利用者及び住民の要望、社会の要請並びに地域の実情に十分留意し、図書館資料の収集に努めるものとする。

### (その他)

第4条 この基準に定めるものほか、必要な事項は、教育委員会が定める。

## 附 則

### (施行期日)

1 この基準は、令和8年〇月〇日から施行する。

### (経過措置)

2 この基準の施行前までに、旧基準の規定によりなされた手続きその他の行為は、この基準の相当規定によりなされた手続その他の行為とみなす。

(別表1)

一般図書

- 1 市民の多様な要望に応え、教養を深め、課題の解決に役立つ資料を幅広い主題分野から収集する。
- 2 学習参考書、問題集及びコミック本は、原則として対象としない。
- 3 中学生以上の青少年向け資料については、対象児童の資料要求や理解力に即し、感性や知性を豊かにする資料を収集する。

児童図書

- 1 読書の喜びや楽しみを発見する読み物を収集する。
- 2 正しい知識をわかりやすく説明した知識の本を収集する。
- 3 児童の要求や能力に合致し、読書習慣の形成と継続に役立つ資料を収集する。
- 4 原作に近いものを中心に収集する。
- 5 親と子のふれあいに有益な絵本を収集する。

参考図書

- 1 各分野にわたる、基本的な参考図書を系統的に収集する。
- 2 図書、逐次刊行物及び電子メディアなどから幅広く収集する。

郷土資料・地方行政資料

- 1 白馬村に関する資料は網羅的に収集する。
- 2 刊行物を主とし、古文書、写本及び拓本等は他の類縁機関との連携を図り収集する。

障がい者用資料

広範囲な主題から大活字資料、点字資料などを収集する。

外国語資料

国内で入手できる資料を中心に収集する。

視聴覚資料

評価の定まったものを中心に、広範囲な主題から音声資料や映像資料などを収集する。

逐次刊行物

- 1 雑誌は、主題ごとのバランスを配慮し、広範な分野から収集する。
- 2 新聞は、主要な全国紙及び長野県の地方紙を収集する。また、専門紙などは、必要に応じて収集する。

その他の資料

電子資料、パンフレット及びリーフレットなど、必要に応じて収集の対象とする。

R5

順位	タイトル	回数
1	サンキュ	129
2	暮らしの手帖	99
3	文藝春秋	93
4	山と渓谷	89
5	長野Komachi	76
6	旅の手帖	67
7	Sports Graphic Number	64
8	N H K きょうの料理	63
9	大人のおしゃれ手帖	61
10	N H K きょうの健康	49
11	B E - P A L	47
12	日経トレンディ	43
12	MO E	43
14	N H K 趣味の園芸 やさいの時間	42
15	N H K 趣味の園芸	40
16	N H K すてきに ハンドメイド	34
17	うかたま	26
18	月刊Newsがわかる	21
19	週刊ダイヤモンド	18
20	k o d o m o e	17
20	M O R E	17
22	つり人	15
22	M a r t	15
24	N e w t y p e	14
25	日経エンタテインメント!	11
26	岳人	8
26	ダ・ヴィンチ	8
28	一個人	4
29	アニメディア	2

R6

タイトル	回数
N H K きょうの料理	113
暮らしの手帖	109
長野Komachi	101
サンキュ	99
文藝春秋	90
クロワッサン	78
Sports Graphic Number	72
日経トレンディ	68
山と渓谷	68
Tarzan	57
うかたま	50
ハルメク	49
B E - P A L	44
N H K すてきに ハンドメイド	42
旅の手帖	35
旅行読売	32
N H K きょうの健康	30
N H K 趣味の園芸	28
大人のおしゃれ手帖	28
N H K 趣味の園芸 やさいの時間	27
世界	24
岳人	19
N e w t y p e	18
k o d o m o e	8
MO E	8
つり人	7

R7→R8購入候補

タイトル	年間価格	回数
クロワッサン	月2回	¥16,416
Tarzan	月2回	¥18,124
暮らしの手帖	季刊	¥6,270
N H K きょうの料理	月1回	¥7,632
日経トレンディ	月1回	¥8,892
山と渓谷	月1回	¥16,296
サンキュ	奇数月	¥5,616
ハルメク	月1回	¥9,120
長野Komachi	季刊	¥3,160
N H K きょうの健康	月1回	¥7,632
文藝春秋	月1回	¥14,224
うかたま	季刊	¥3,532
旅行読売	月1回	¥10,868
Sports Graphic Number	隔週刊	¥19,950
N H K 趣味の園芸	月1回	¥9,000
L E E	月1回	¥9,684
N H K すてきに ハンドメイド	月1回	¥8,544
N H K 趣味の園芸 やさいの時間	月1回	¥5,586
世界	月1回	¥10,656
B E - P A L	月1回	¥24,624
岳人	月1回	¥13,200
大人のおしゃれ手帖	月1回	¥21,312
現代農業	月1回	¥13,104
旅の手帖	月1回	¥12,540
ダ・ヴィンチ	月1回	¥11,040
つり人	月1回	¥16,296
N e w t y p e	月1回	¥11,400

¥191,202



R7購入なし

### ●現代農業

本格的に農業・畑をやりたい人向け。文章多め。

農業、家庭菜園のほか、農業経営、農業機械、食料問題など、情報は多岐にわたる。

#### ○N H K 趣味の園芸やさいの時間

N H K 番組のテキスト。カラー写真を多用し、わかりやすく紹介。

初心者からベテランまでターゲットにしている。

## R4 大町貸出ベスト

		タイトル	貸出
1	月2回	オレンジページ	327
2	月刊	天然生活	300
3	月2回	クロワッサン	295
4	月刊	ハルメク	223
5	月刊	NHKきょうの料理	156
6	月刊	山と渓谷	140
6	月刊	長野Komachi	140
8	月刊	日経WOMAN	140
9	隔月刊	暮らしの手帖	135
10	月刊	PEAKS (山岳)	128
11	月刊	NHK趣味の園芸	118
12	月刊	NHKすてきにハンドメイド	114
13	月刊	現代農業	104
14	月刊	MONOQLO	99
15	季刊	Mart	97
16	月刊	PHP	91
16	月刊	NHKきょうの健康	86
16	月刊	サライ	82
19	月刊	BE~PAL	77
20	月刊	ノジュール	73
21	月刊	ku:nel	72
22	月刊	MOE	70
22	月刊	ドライバー (車)	70
24	月刊	文藝春秋	64
24	月刊	家庭画報	64
26	月刊	SKI GRAPHIC	62
26	月刊	岳人	61
26	月刊	GOLFDIGEST	60
28	季刊	うかたま	60
30	月2回	Sports Graphic Number	59
31	月刊	旅行読売	52
32	月刊	Newton	51
33	月刊	MORE	46
34	月刊	クーヨン	44
35	月刊	アニメージュ	43
36	月刊	SCREEN	41
37	月2回	AERA	40
38	月刊	日経PC21	39
39	月刊	ひよこクラブ	37
39	月刊	eclat	37
41	月刊	世界	35

## R6 小谷村 貸出ベスト

	タイトル
月刊	天然生活
月刊	こどものとも
月2回	オレンジページ
月刊	E S S E
月2回	クロワッサン
月刊	長野K o m a c h i
月刊	NHKきょうの料理
隔月刊	暮らしの手帖
月刊	クーヨン
月刊	婦人公論
月2回	B R U T U S
月刊	サライ
月刊	N e w t o n
月刊	芸術新潮
月刊	NHKすてきにハンドメイド
月刊	現代農業
月刊	G L O W
月刊	NHK趣味の園芸
月刊	B i C Y C L E C L U B
月刊	岳人
月刊	SKI GRAPHIC
月刊	文藝春秋
月刊	ダ・ヴィンチ
月刊	NHKきょうの健康
月刊	かがくのとも
月刊	ちいさなかがくのとも
月刊	信州自由人

白馬でも購入

## TRC ジャンル別雑誌上位3位まで

### ビジネス・経済

	タイトル	年間価格
月2回	プレジデント	¥20,976
週刊	ニューズウィーク日本版	¥25,150
週刊	週刊ダイヤモンド	¥45,144

### 文芸総合

月刊	婦人画報	¥17,100
月刊	ダ・ヴィンチ	¥10,032
月2回	クロワッサン	¥16,416

### 健康・生活

月刊	ESSE	¥7,860
月刊	月刊クーヨン	¥13,788
月刊	NHKきょうの健康	¥7,632

### 趣味・芸術

月刊	NHKすてきにハンドメイド	¥8,544
月刊	NHK趣味の園芸	¥9,000
月刊	山と渓谷	¥16,296

### グルメ・料理

月2回	オレンジページ	¥13,632
月刊	NHKきょうの料理	¥7,632
月刊	レタスクラブ	¥8,436

### スポーツ

隔週刊	Sports Graphic Number	¥19,950
月刊	ゴルフダイジェスト	¥9,684
月2回	T a r z a n	¥18,124

### 女性ファッション

季刊	美しいキモノ	¥8,360
月刊	LEE	¥9,684
月刊	n o n - n o	¥8,170

### 男性ファッション

月刊	日経トレンド	¥8,892
月2回	モノマガジン	¥15,664
月刊	OCEANS	¥11,172

### 教育・語学

月刊	子供の科学	¥9,912
月2回	CNN ENGLISH EXPRESS	¥17,556
月刊	月刊ニュースがわかる	¥7,524

### 芸能・音楽

月刊	SCREEN	¥13,104
月刊	日経エンタテイメント	¥10,140
月刊	月刊ピアノ	¥11,280

R5白馬・大町で購入している雑誌

R6白馬で購入

R5大町で購入

R4購入→R5に購入をやめた雑誌（白馬）

○生活情報誌には料理は含まれているので、料理メインの雑誌は今回選考せず

女性向け 生活情報誌 ナチュラル志向	高年	月刊	うかたま	¥3,268	
		月刊	天然生活	¥9,840	
女性向け 生活情報誌		隔月刊	クウネル	¥4,500	
		月2回	クロワッサン	¥12,000	
		隔月刊	暮らしの手帖	¥5,988	
女性向け 生活情報誌	若年	月刊	サンキュ	¥5,400	
		月刊	ESSE	¥6,840	
		月刊	かぞくのじかん	¥3,360	
料理		月刊	NHKきょうの料理	¥6,672	
		月2回	レタスクラブ	¥6,900	
		月2回	オレンジページ月2回	¥12,000	
生活雑貨		季刊	マ r t	¥7,920	
		月刊	L D K	¥8,880	
女性総合誌		月刊	家庭画報	¥19,800	

ナチュラル思考→丁寧な生活。味噌等の手作り多め

高年→介護や年金、ゆとりのある生活の記述が多め

若年→子育て情報が多め

○親子で楽しめる企画等もあり、図書館でも参考にできそう + 値段→kodomoe

育児	幼児～	隔月刊	Kodomoe	¥4,260
		月刊	母の友	¥6,960
	幼児	月刊	ひよこクラブ	¥9,600
	妊娠	月刊	たまごクラブ	¥9,600
	赤ちゃん	月刊	クーヨン	¥10,560

○付録をイベント等で再利用

女性向け情報誌	若年	月刊	MORE 付録△	¥10,584
		月刊	w i t h 付録 △	¥16,800
	高年	月刊	eclat 付録×	¥12,720
		月刊	STORY 付録×	¥11,400
		月刊	VERY 付録×	¥10,560
		月刊	大人のおしゃれ手帖 付録○	¥12,000
		月刊	ハルメク 付録×	¥7,920
	シニア	月刊		

○手工芸各分野ごとの購入は難しいので、色々掲載している雑誌を選考

手芸	全般	月刊	NHKすてきにハンドメイド	¥7,536
	布製品	隔月刊	コットンフレンド	¥3,560

○絵本・科学は年齢別で絞り切れず、今回は見送り

○子供向けの雑誌 + 値段で選考

子供向け・時事		月刊	ジュニアエラ	¥5,988
		月刊	ニュースがわかる	¥5,880
子供向け・科学	～5才	月刊	ちいさなこどものとも	¥5,280
	5～6才	月刊	かがくのとも	¥5,280
	小学生	月刊	たくさんのふしぎ	¥9,240
子供向け・絵本	小・中学生	月刊	子供の科学	¥10,440
	0～2才	月刊	こどものとも 0.1.2	¥5,280
	2～4才	月刊	こどものとも年少版	¥5,280
	5～6才	月刊	こどものとも	¥5,280

○芸術系各分野ごとの購入は難しいので総合誌を選考

○小中高生が手に取りそうなアニメ誌は入れたい

エンタメ総合		月刊	日経エンタテイメント	¥7,410
今時のトレンド		月刊	日経トレンド	¥7,410
アニメ	ジブリ多	月刊	アニメージュ	¥12,960
	小・中学生向け	月刊	アニメディア	¥9,780
	小～大人向け	月刊	Newtype	¥10,320
音楽・クラシック		月刊	Piano	¥9,097
		月刊	音楽の友	¥13,272
		月刊	モーストリークラシック	¥12,960
音楽・P O P		月刊	音楽と人	¥10,080
		月刊	B - P A S S	¥11,880
映画+俳優		月刊	Q L A P 9720	¥9,720
		月刊	プラスアクト	¥11,880
映画情報		月刊	SCREEN	¥10,320
絵画	隔月刊		一枚の絵隔月	¥6,000
	月刊		芸術新潮	¥18,840
囲碁	月刊		NHK囲碁講座	¥7,200
	月刊		碁ワールド	¥11,800
将棋	月刊		NHK将棋講座	¥7,200
	月刊		将棋世界	¥9,600

○健康誌を見る年代+色々掲載

健康		月刊	NHKきょうの健康	¥6,672
		月刊	壮快	¥7,776
		月刊	安心	¥7,740
	女性向け	月刊	日経ヘルス	¥4,200

○幅広く掲載しているスポーツ誌

○大北図書館で持っていないスポーツ誌+白馬でも需要のありそうな雑誌

スポーツ	総合	隔週刊	Number	¥16,000
	筋トレ	月2回	Tarzan	¥12,790
	スキー	月刊	スキー・グラフィック	¥14,520
	スノボ(年7回)	不定期	Freerun	¥6,314
	サッカー	隔月刊	サッカー・マガジン	¥7,800
	ゴルフ	月刊	ゴルフダイジェスト	¥8,760
	つり	月刊	つり人	¥13,200

○経済と時事情報両方のバランス+値段で選考

経済	週刊	週刊ダイヤモンド	¥26,200
	週刊	週刊東洋経済	¥28,000
	月2回	PRESIDENT	¥18,720
	週刊	Newsweek Japan	¥24,000
	お仕事女性向け	月刊 日経Woman	¥9,590

○スポーツや登山等の雑誌でも多少補えるのでは？→1誌のみ選考

男性向け情報誌	月刊	Pen	¥15,400
	月2回	ブルータス	¥14,400
	月刊	サライ	¥9,600
	季刊	一個人	¥2,970
	月刊	MONOQLO	¥9,240

旅行	月刊	旅の手帖	¥7,800
	月刊	旅行読売	¥7,728
	隔月刊	旅と鉄道	¥6,600
山	月刊	山と渓谷	¥14,300
	月刊	PEAKS	¥13,200
	月刊	岳人	¥13,200
アウトドア		月刊 BE-PAL	¥9,960
農業	月刊	現代農業	¥13,200
	隔月刊	NHK趣味の園芸 やさいの時間	¥5,478
	隔月刊	やさい畠	¥5,532
	月刊	NHK趣味の園芸	¥7,680
	隔月刊	園芸ガイド	¥4,320
文藝総合	芥川賞全文掲載	月刊 文藝春秋	¥11,520
	純文学	月刊 文學界	¥11,880
	人気作家+新人	月刊 小説 すばる	¥15,120
	時事・社会	週刊 AERA	¥20,000
		月刊 中央公論	¥11,400
		週刊 金曜日	¥24,343
		月刊 世界	¥11,220
	歴史	月刊 歴史人	¥10,200
		月刊 歴史街道	¥9,480
	図書紹介	月刊 ダ・ヴィンチ	¥8,400
	絵本の紹介	隔月刊 MOE	¥10,920
タウン誌	女性向け	月刊 長野Komachi	¥7,920
	松本長野のグルメ	月刊 kura	¥10,000